

2025 年 12 月 3 日

各 位

トランコム株式会社

トランコム、湖池屋の専用物流センターを岐阜県海津市に開設・稼働 ～工場・センター間「中間輸送ゼロ」を実現、CO₂排出量を大幅削減し、環境負荷を低減～

トランコム株式会社（本社：愛知県名古屋市中区、代表取締役 社長執行役員：神野 裕弘、以下、トランコム）は、業界ごとの特性を考慮した物流最適化と環境に配慮した持続可能な物流の実現を目指し、拠点展開を推進しております。

このたび、その一環として株式会社湖池屋（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：佐藤 章、以下、湖池屋）の中部エリア向け物流を担う「トランコム 海津事業所」を岐阜県海津市に開設し、2025 年 12 月 1 日より稼働いたしました。

本事業所は、湖池屋中部工場の開設に伴い新たな保管・配送拠点として工場の敷地内に開設した湖池屋専用の物流センターです。従来、湖池屋の中部エリア向け商品の輸配送は関東及び関西の物流センターから行っておりました。本事業所は工場とコンベアで直結しており工場から物流センターへの中間輸送（いわゆる「横持ち」）を完全ゼロにし、中部エリアの配送を一元化しました。この画期的な取り組みにより、CO₂排出量を約 6 割削減する環境にやさしい効率的な物流を実現します。



右側のコンベアで湖池屋の商品を
物流センターへ移動



2025 年 12 月 3 日の竣工式の様子

■今後の展望

トランコムはこれまで、顧客の抱える複雑な物流課題の解決に最前線で取り組んでまいりました。今回稼働した海津事業所は、湖池屋との連携のもと、輸送の効率化と環境負荷低減という共通の課題解決を実現した好事例であり、当社の目指す「菓子業界の物流プラットフォームの構想」を中部エリアで展開する強固な礎となります。今後は、この事業所を起点として

- ・輸配送ネットワークの拡充によるエリア内での効率的な共同配送の推進
- ・輸送効率の向上を通じた環境に配慮した物流のさらなる実現

を図り、中部エリアにおける、菓子業界のサプライチェーン全体にわたる最適化を強力に推進してまいります。

当社は、今後も「世のため」になる持続可能な物流を目指し、顧客・輸送パートナーとともに物流の課題解決に取り組んでまいります。

■施設概要

名 称	トランコム(株) 海津事業所
所 在 地	岐阜県海津市南濃町庭田829-11（湖池屋中部工場敷地内）
稼働開始日	2025年12月1日
主な業務	湖池屋ポテトチップス等の中部エリア向け保管・配送
延床面積	6,601.21 m ²



<左：トランコム 海津事業所 右：湖池屋中部工場>



<コンベア>